

コース名	専門人材特化型コース				
講座名	社会人向けサイバーセキュリティ人材育成講座(九州大学SECKUN) (共同事業)				
科目名	サイバーセキュリティ基礎演習1				
必修・選択	—	単位	—		
概要・目的	サイバーセキュリティの技術的な側面であるWeb、IoT、アセンブラ、仮想化技術に関連する幾つかの基本的な要素技術を習得する。さらに発展的な内容である Moving Target Defense を習得する。この講義・演習によりサイバーセキュリティの要素技術に関する学び方を身に付ける。				
到達目標	サイバーセキュリティに関連する要素技術を習得する。新しい要素技術の学び方を理解する。				
授業方法	講義+演習	実施形態	遠隔同期+遠隔非同期		
評価方法	演習の進捗状況により総合的に評価する。		実施形態	第1期 同期日	第2期 同期日
授業項目	1	SSHクライアントの使い方	遠隔同期+非同期	6/7	
	2	Webセキュリティ演習1	遠隔同期+非同期	6/7	
	3	Webセキュリティ演習2	遠隔同期+非同期	6/7	
	4	Webアプリケーションセキュアプログラミング1	遠隔同期+非同期	6/14	
	5	Webアプリケーションセキュアプログラミング2	遠隔同期+非同期	6/14	
	6	ARM64アセンブラ演習1	遠隔同期+非同期	6/21	
	7	ARM64アセンブラ演習2	遠隔同期+非同期	6/21	
	8	仮想化とセキュリティ・Dockerコンテナ入門1	遠隔同期+非同期	6/28	
	9	仮想化とセキュリティ・Dockerコンテナ入門2	遠隔同期+非同期	6/28	
	10	仮想化とセキュリティ・Dockerコンテナ入門3	遠隔同期+非同期	6/28	
	11	IoTセキュリティ演習1	遠隔同期+非同期	7/5	
	12	IoTセキュリティ演習2	遠隔同期+非同期	7/5	
	13	IoTセキュリティ演習3	遠隔同期+非同期	7/5	
	14	Moving Target Defense演習1	遠隔同期+非同期	7/12	
	15	Moving Target Defense演習2	遠隔同期+非同期	7/12	
使用教材	スライド、IoT用の実験電子部品				
特記事項	遠隔同期で演習支援予定。時刻は各日10:00~12:00 受講生からの質問対応、ハンズオンでうまく行かない場合についての問題解決を一緒に行う。 各回の演習支援を録画した動画を、後日受講生に配信予定。				